

人口総数	87,934	世帯数	32,452
男	41,264		
女	46,670	面積	17.31km ²

発行

芦屋市役所（公聴広報課）
☎0797-31-2121
〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号
毎月1日・15日発行

1990年(平成2年)
10月15日号
No. 576

広報あしや

地球社会に生きる国際通信衛星回線による二元中継

国際シンポジウム開催

芦屋市制施行50周年記念事業

最大のイベント始まる



ホドソン氏



ドウス昌代氏



下村満子氏

この催しは、市内公共施設で同時生中継をおこないます

10月24日（金）午後1時からルナ・ホールで「国際シンポジウム'90」を開催します。このシンポジウムは21世紀を控え激動する社会の変化や文化の発展に対応するため教育はどうか、次の時代の担い手である子どもたちのために何をなすべきかを考え、地球社会で生きるための方向を探るためのものです。

また、この催しは、市制施行50周年記念、市教育委員会設置40周年記念と合わせてCCA開局記念として行われるもので、国際通信衛星回線を利用して、二元生中継で行う国際シンポジウムです。問い合わせは、市50周年事業担当（市企画課内 ☎2121内線204）へ。



キーン氏



利根川進氏



高坂正堯氏

このシンポジウムは、下村満子氏（朝日ジャーナル編集長）の司会のもと、利根川進氏（マサチューセッツ工科大学教授）、高坂正堯氏（京都大学法学部教授）、ドナルド・キーン氏（コロンビア大学教授）（日本側）、ドウス昌代氏（ノンフィクション作家）、ジェームス・D・ホドソン氏（元駐日大使）（米国側）がパネリストとして出演します。このシンポジウムの、ねらいとするところは次

のとおりです。私たちが今住んでいる世界は、経済、技術、情報の中でも大きくうねりながら発展し、急激にポスターレスの時代に突入しようとしています。このことは、国際化といつたなまやさしいものではなく、いやがうえにも世界が一つにつながってしまっている。島国日本もその世界の動きから離れて存在することはできません。そこで、このような状況の中で、社会の変化や文化の発展に対応するため教育はどうあるべきか、文化の相互理解はどうあるべきか、次の時代の担

集まれ！
精道小学校
S16.3
卒業生

市では、市制施行50周年を記念して、本紙三月一日号表紙で精道小学校昭和十五年卒業生（昭和十六年三月卒業）にご登壇いただき企画をしています。卒業生のかたは、左記までご連絡ください。
〈連絡先〉市公聴広報課 ☎2121内線227

入っていないご家庭あるいは抽選にもれてルナ・ホールに、お越しになれない皆さまは、市内の公共施設（市内十五カ所）で同時中継されますので、最寄りの施設でご覧いただけます。なお、先にご案内いたしました竹園集会所は、都合により西蔵集会所に変更となっておりますので、ご了承ください。

上宮川文化センター
精道幼稚園
宮川幼稚園
山手幼稚園
岩園幼稚園
小槌幼稚園
朝日ヶ丘幼稚園
西山幼稚園
前田集会所
朝日ヶ丘集会所
春日集会所
西蔵集会所
翠ヶ丘集会所

「芦屋市制五十周年を祝う会」で、芦屋の文化を百周年に伝えるタイムカプセル収蔵物のアイデアを市民に募集していましたが、九月二十五日、その選考会が開かれ、最優秀賞、優秀賞が決定しました。応募作品計四十一点の中から最優秀賞に選ばれた岡田勇夫さん（公光町在住）の作品は、市制五十周年をともに祝う各界市民のかたがたの「記憶者名簿」に市役所等でご記憶いただき、それをカプセルで保存しようとするものです。

入選した岡田氏はよこぐびの言葉を次のように語られています。「ごく気軽な気持ちで応募したところ、賞に選定していただき、驚きととまどいの気持ちでいっぱいでした。願わくば、市制百周年のタイムカプセル開封が見届けられればうれしいなあと、現在の心境です」

なお、優秀賞には次のかたがたが選ばれました。田村マリア（東芦屋町）清水皆子（精道町）井上麗子（若葉町）堀口真紀（朝日ヶ丘町）

敬称略

九月定期市議会は九月七日から十月五日までの二十九日間にあわたり開かれ、来年三月開館予定の美術博物館の設置条例のほかに、議員から提案された、別掲の「政治ポスターを電柱・公共物等から追放する決議」として閉会しました。問い合わせは、市議会事務局 ☎2121内線552へ。

第四回定期市議会報告
芦屋市打出教育文化センター、美術博物館条例などを可決

九月定期市議会は九月七日から十月五日までの二十九日間にあわたり開かれ、来年三月開館予定の美術博物館の設置条例のほかに、議員から提案された、別掲の「政治ポスターを電柱・公共物等から追放する決議」として閉会しました。問い合わせは、市議会事務局 ☎2121内線552へ。

「芦屋文化をタイムカプセルに収蔵品アイデア決まる！」
芦屋市制50周年を祝う会事務局 ☎24372

「芦屋市制五十周年を祝う会」で、芦屋の文化を百周年に伝えるタイムカプセル収蔵物のアイデアを市民に募集していましたが、九月二十五日、その選考会が開かれ、最優秀賞、優秀賞が決定しました。応募作品計四十一点の中から最優秀賞に選ばれた岡田勇夫さん（公光町在住）の作品は、市制五十周年をともに祝う各界市民のかたがたの「記憶者名簿」に市役所等でご記憶いただき、それをカプセルで保存しようとするものです。

入選した岡田氏はよこぐびの言葉を次のように語られています。「ごく気軽な気持ちで応募したところ、賞に選定していただき、驚きととまどいの気持ちでいっぱいでした。願わくば、市制百周年のタイムカプセル開封が見届けられればうれしいなあと、現在の心境です」

なお、優秀賞には次のかたがたが選ばれました。田村マリア（東芦屋町）清水皆子（精道町）井上麗子（若葉町）堀口真紀（朝日ヶ丘町）

敬称略

50周年記念を目前に

菊の香りがふくいくとして、「天高く……」といえる秋が訪れました。つい先日まで近畿の水ガメ、琵琶湖の水位が戦後最悪の減少だといわれ、取水制限の実施を含めた、濁水対策本部を設置しようとした矢先、昭和二十五年のジェーン台風クラスの規模と報じられた台風十九号の来襲を受けました。ジェーン台風で思い出すのは、神戸に上陸し、風速四十八メートル、海岸地帯を高潮が襲い、防波堤が破損、河川護岸の決壊により、住家流出三十一戸、非住家流出三十戸など、甚大な被害でした。

昨年九月十四日の記憶が生々しいだけに、今回の台風十九号は心配でした。刻々と入る情報にてらし、水防本部を設置し、最大時には消防団員五十人、消防署員・市職員六百人が警戒態勢に入っていました。水防本部に陣取って、パトロール班から入る現地の報告は、街路樹の倒木、看板の破損などで、人身事故はなく、ホッとしましたが、台風のコースがでるだけ太平洋側にそれるのを祈る思いでした。

幸い、恵みの雨となり、琵琶湖の水位も回復、芦屋川には清い流れがよみがえりました。高い空を見やりながら、河畔を歩きますと素晴らしい芦屋を実感し、良好な環境を残していた先人に感謝せずにはいられません。

記録によりますと、昭和十三年の阪神大水害の影響で、市制施行が二年遅れ、十五年の十一月十日芦屋市が誕生したとされています。いつの時代も英知を結集して、天災にもめげない街づくりに努めなければならぬと考えております。

さて、二年前から、五十周年記念事業計画懇話会を設置して、皆様いろいろのご意見をいただいています。その

「広報あしや」は、広報委員さんや協力員（自治会の役員など）さんの手でご家庭に配布していただいています。

市制施行50周年記念

「新芦屋50景」決まる

芦屋の四季 フォトコンテスト



全市民がカメラマン。芦屋の四季/24時をテーマに芦屋の良さを再発見していただくため、山と海に囲まれ、緑豊かな美しい自然環境にめぐまれたまち「芦屋」を題材とし、絵が美的で、日常生活の息吹を感じる芦屋の四季(人・建築物・モノ・自然・情景等)の写真作品を'89秋から一年間にわたって募集していましたが、このたび審査が終わり入賞者が決定しました。

市制施行五十周年記念事業として、市・芦屋観光協会・芦屋姉妹都市協会・「新芦屋50景」フォトコンテスト実施委員会を組織し、'89秋から写真作品の募集をおこなってきましたが、九月十七日に締め切りました。

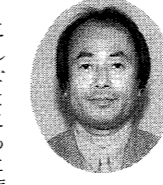
の応募があり、絵はがき的でないという事で、撮影場所に苦勞の跡がうかがえましたが、個性あふれる作品が集まりました。さる九月二十八日(金)に、大森一樹氏(映画監督)を審査委員長に、ハナヤ勲兵衛氏(写真家)、サトウ茂氏(グラフィックデザイナー)、中山只一

審査にあたっては、技術面よりも景色のとらえ方に重きをおいて選考しました。まわりには何も写っていないけれど、芦屋以外にない景色。一枚



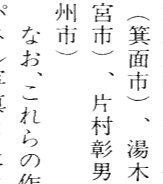
大森一樹 審査委員長

の写真から場所を推理する。市長賞の「滝」の場合、天上川があのような景色を作り出しているのは、全国で芦屋だけであり、まさに推理していく一枚の写真にふさわしいもの集まった作品は非常にバラエティに富んでいて、小さい街だけに、山、海、川が作品に登場し、いい街だと感じたフォトコン



サトウ茂 審査委員

こんなところに芦屋の良さがあった、見飽きたところよりも、今まで見たことのない、見ることに少ないだけに、芦屋を念頭において審査しました。まさに芦屋の新発見だったと思います。



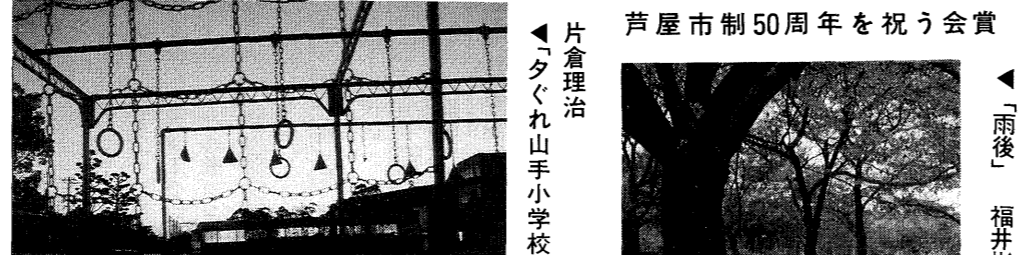
武田正道(三点)・浅野

シャッターを切るのは、わずか一秒か二秒であっても、それ以下であつても、良さをつかむために、おそらく三百六十五日そこへ足を運んでおられたような作品が多かつたと思います。

いいアングル、いわゆる決定的瞬間を待っていて、自分のものとしておられるすごいパワーを実感しました。



▲芦屋市長賞「滝」 撮影場所は芦屋川で、水のきれいな滝でえさをねらっているサギを点景に撮影した作品です。(橋本剛志・神戸市)



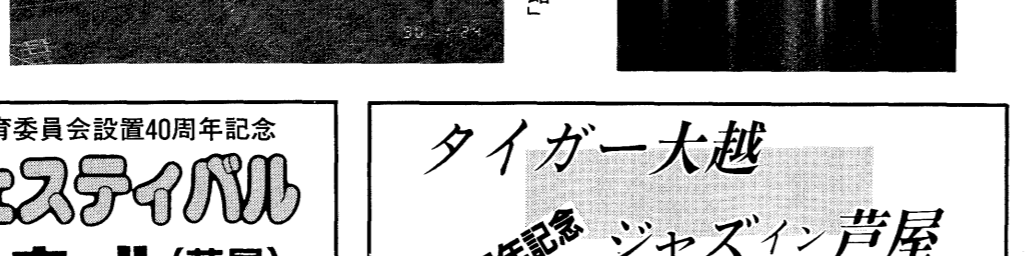
▲「雨後」 福井彬



▲「雪の日」 沖本哲也



▲「生まれかわる旧図書館」 北野順子



▲「生まれかわる旧図書館」

催しとあんない

文学・歴史バスツアー
 ●期日：11月18日(日)
 ●集合場所：市役所玄関前
 ●9時30分 行き先：谷崎潤一郎記念館・白鶴美術館(昼食有馬温泉 兆楽)
 ●定員：50人(先着順)

費用：会員4000円、会員外4500円(申し込み：10月18日(木)から、費用を添えて芦屋観光協会(市経済課内、☎21211内線32)へ)。

人権啓発講演会
 ●日時：10月26日(金) 19時21分～会場：上宮川文化センター・テーマ：「今の子どもにとって子どもの権利条約とは」
 ●講師：玉置哲淳氏(大阪教育大学助教授) ●定員：100人 ●受講料：無料
 ●問い合わせ：上宮川文化センター(☎21211内線229)

ことおはなし会
 ●日時：10月24日(水) 16時～18時30分 会場：公民館図書室 対象：4歳以上
 ●問い合わせ：公民館図書室(☎4995)

居住者から3パーセント

のたを無作為に選び、調査員が訪問し、調査票を配布・説明して後日回収に伺います。●問い合わせ：県計画課(☎7711内線4660) 都市計画課(☎21211内線36)

母子家庭等特別相談
 ●日程：10月30日(火)
 ●会場：伊丹市役所第一会議室 内容：母子家庭や寡婦を対象に金銭土地貸借・遺産相続・離婚など女性弁護士による法律相談。問い合わせ：保護課保護・母子福祉係(☎21211内線337)

働く者がた展作品募集
 ●課題：「働く者がた」
 ●対象：市内在住・4つ切り小学生 規格：4つ切り画用紙 模造紙 共同作品
 ●用具：クレヨン、

場対象：市内在住・在勤・在学(高校生以上)の健康な方 ●定員：各回30人 ●費用：無料 ●内容：握力、垂直飛び、反復横飛び、急歩、健康体力相談ほか ●申し込み：10月22日(月)までに体育館・青少年センター体育係(☎8228)へ。

中高年齢求職集団選考会
 ●日時：10月18日(木) 13時30分～会場：尼崎中小企業センター ●問い合わせ：西宮公共職業安定所(☎07981713721)へ。

特別児童扶養手当を支給します
 特別児童扶養手当証書を十月末までにお渡しします。十一月十二日から郵便局でお受け取りください。

なお、特別児童扶養手当の受給資格等についての問い合わせは、保険年金課年金係(☎21211内線35)へ。

今月が納期です。忘れずに期限内に納めましょう。

納期
 ○市県民税(普通徴収)第3期分(10月1日～31日)
 ○法人市県民税・事業所税(8月決算法人)
 ○国民年金保険料10月分
 ○国民健康保険料第4期分

納付には便利な口座振替のご利用を

いのちあふれるアフリカ
 市制施行50周年記念人権展

降矢洋子木版画展

アフリカの人々と生活を木版画で描き続ける。「あたりまえの日常を描くことで、その日常が制限される自由のなさを伝えたい」と。

11.6(木)～8(土)
 10:00～19:00、8日は17:00まで

ラポルテ・ホール

降矢洋子記念講演会
 「私とアフリカとの出会い」
 日時 11月6日(火) 13:30～15:00
 会場 ラポルテ・ホール

水汲む少女 Life Needs Water
 問い合わせ 市和調整課(☎21211内線451)

市制施行50周年・教育委員会設置40周年記念

子どもフェスティバル

10/27(土) 15:30～18:00 入場無料

ルナ・ホール(芦屋)

- グループ・ハーモニー発表会 15:30～ 子どもたちへのメッセージ「ファンタジック・パル工 くるみ割り人形」
- 子どもフェスティバル感謝状贈呈式 16:30～
- ミュージカル教室発表会 17:00～ みんなでつくるミュージカル「カガみのむこうはクリスタル」

体育館・青少年センター・青少年育成係(☎20358)

市制施行50周年記念・緑化フェア

菊花展覧会

大菊・盆栽・福助作り・けんがい菊などを展示します。秋のひとときをご家族おそろいでご覧ください。

10/22(月)～11/17(土)

芦屋公園(浜芦屋町)

開会式 10月22日(月)午前10時～
 開会式参加者に菊花鉢をさしあげます。

野でお茶会 11月3日(祝) 午前11時～
 展覧会会場

問い合わせ 市経済課農林係(☎21211内線323)

シルバー人材センターに登録したいのですが?

健康で働く意欲があれば、だれでも登録できます

私は、定年退職したのですが、まだまだ働きたいと思っています。友人が「シルバー人材センターに登録すれば」と言ってくれましたが、だれでも登録できるのでしょうか。

Q シルバー人材センターとは、健康で働く意欲のある定年退職者や高齢者が仕事を通じて生きがいを増進するため全国的に設立されてきたものです。そして、国・県・市の助成と指導のもとに営利を目的としない社団法人として活動しています。

A シルバー人材センターは、健康で働く意欲のある定年退職者や高齢者が仕事を通じて生きがいを増進するため全国的に設立されてきたものです。そして、国・県・市の助成と指導のもとに営利を目的としない社団法人として活動しています。

会員は、それぞれの豊かな経験と知識、技術、技能を提供し、報酬を得るとともに、地域社会づくりに貢献しています。会員の親切、丁寧な仕事ぶりは発注者のかたが喜ばれています。

シの配布などで、時間給は、五百五十円(千三百円(仕事の内容によって異なります))です。

おむね、六十歳以上のかたで、就職が望まぬ能力に恵まれた収入を得たいと願っているかたなら、なにも、いつでも入会できます。

申し込み、問い合わせは、シルバー人材センター(☎1414)へ。

たから高く評価され、年々事業実績も伸びています。しかし、会員の申し込み者が少なく、供給が需要に追いつかない状況になってきました。そのためセンターでは、重点施策として、会員募集に力を入れています。

習指導・翻訳、低木のせん定・芝生の手入れ、宛名書き、駐車(輪)場・マンションの管理、チラシ

活躍する 芦屋の子どもたち

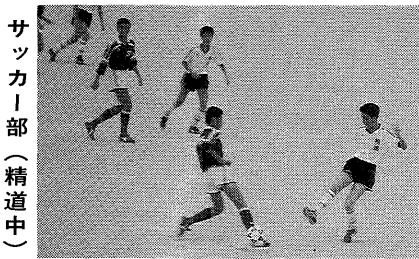
この夏休みに、中学校の部活動、小学校のクラブ活動、コミスクのチームなど運動や音楽のクラブが各種の大会に参加しました。その中で芦屋の子どもたちの活躍ぶりをお知らせします。

阪神中学校 総合体育大会

七月二十一日から第四十三回阪神中学校総合体育大会が阪神各市で種目にわかれて行われました。サッカー競技では、精道中学校のサッカー部が二年連続優勝をしました。陸上競技では、山手中学校二年生の岡本大智君が男子百メートル走で、潮見中学校三年生の藤井公二君が百メートルハードルで、同じく潮見中学校三年生の竹元公作君が二百メートル走でそれぞれ優勝しました。

この他に、潮見中学校が走り幅跳び、八百メートルリレー(大会新)、山手中学校が三種競技、三千メートル走、円盤投げで入賞するなど優れた成績をおさめました。

水泳では、精道中学校の若本明倫君が四百メートル個人メドレーで一位になり、県大会でも六位に入賞しました。県大会に出場した陸上競技二百メートル走の竹元君は三位、近畿大会でも八位に入賞しました。このような運動部の部活動は、先輩・後輩のつながりで練習がすすんでおり、人格形成の大切な場となっています。市ではこのような部活動に助成をし、活動の活性化をはかっています。



サッカー部(精道中)

吹奏楽部の 活躍

八月十三日に行われた第三十七回兵庫県吹奏楽コンクールで、山手中学校と潮見中学校の吹奏楽部が金賞を精道中学校が銀賞を受賞しました。また、九月二十四日に行われた関西マーチングフェスティバル兼コンテ



花と緑の博覧会会場で(潮見中)

ストに出場した潮見中学校が金賞、精道中学校が銀賞を受賞しました。市立中学校の吹奏楽部のような活躍はここ数年続いています。小学校においても、潮見、打出浜両校の「金管バンド」が六月に西宮球場で行われた「三千人の吹奏楽」に出場したり、八月にJR芦屋駅前でのサマーフェスティバルで演奏したりして、好評を博しています。小学校の

金管バンドは精道、朝日ヶ丘の各小学校にもあります。また、九月に行われた近畿小・中学校リコーダー(立笛)コンクールで、浜風小学校の音楽クラブと精道中学校のリコーダー部が優良賞を受賞しました。市では金管バンドの設置にあたって条件の整備につとめてきました。近年、地域でのイベントでの子どもの活躍が見

教育相談

子どもたちのことについての相談は、学校の先生その他に、市でつぎの機関を設けています。

市立青少年愛護センター
☎82229

(市立体育館 青少年センター内)
● 青少年問題一般について電話・来所・訪問相談をしております。
芦屋市カウンセリングセンター
☎59998

(市立体育館 青少年センター内)
● 心理相談、ストレス、心身症、怠学・無気力・登校拒否など教育相談全般について、電話相談のほか面接相談、専門カウンセラーの面接相談をしております。月・水・

子どもたちのことについての相談は、学校の先生その他に、市でつぎの機関を設けています。

木・土曜日は夜九時まで受け付けています。

市立教育研究所
☎6325

(打出小植町15番)
● 精神発達遅滞等の治療相談、学習や進路、海外子女教育等について相談をしております。
教育110番
☎20110

(教育委員会事務局内)
● 教育問題全般

世界に広がる 温かさ 忘れられない 友がいる

(三條小学校 五年 綿田景介)
(差別をなくそう県民運動)応募作品

バスケットで
優勝

コミュニティスクールの子どものチームもめざましく活躍をしています。

各小学校区のコミュニティスクールには、少年バスケットボール教室

七月二十九日に行われた全日本なわとび選手権大会に出場した精道小学校六年の赤松祐也君は小学校男子A級で優勝をしました。

生涯スポーツのすすめ

生涯学習時代のいま、スポーツに親しむことが、どんなにわたしたちの生活を明るく豊かなものにしてくれることでしょう。

さあ、あなたもご自分にあつたスポーツを発見し、スポーツの輪を広げてみませんか。

市では、スポーツに深い理解をお持ちの方に、体育指導委員をお呼びし、実技指導や行事にご協力をいただいています。

お問い合わせは、体育館・青少年センターの体育係(☎228)へ。

～あなたの身近に体育指導委員～
(任期：平成2年4月～4年3月)
(五十音順)

氏名	専門分野
阿江 力	高齢者体操
荒谷 芳生	なわとび
伊田 義信	ペタンク
岸本 貞行	グラウンドゴルフ
浜田 雅義	綱引き
原田 次代	ソフトバレーボール
福井 三郎	ローンボウルス
三浦久仁子	一輪車

(地域担当委員)

氏名	担当地域
小田 淑	岩園小学校区
小島由美子	朝日ヶ丘小学校区
佐藤 恵	浜風小学校区
中川 晴美	宮川小学校区
中村美津子	山手小学校区
服部 和子	三条小学校区
古津 純子	潮見小学校区
増田 陽子	打出浜小学校区
森本 勇	精道小学校区

(学識経験者委員)

氏名	所 属
井上真美子	兵庫女子短大助教授
沢村 太郎	武庫川女子大教授
山瀬 順行	県立芦屋高校教諭

'90読書週間記念行事のご案内

● 記念講演
▽テーマ「イギリスの風土と幽霊」▽講師：三浦清宏氏(第98回芥川賞作家 明治大学工学部教授)
▽日程：10月21日(日)

● 児童文学講座
▽テーマ「ファンタジーと妖精たち」▽講師：三宅典子氏(梅花女子大学助教授)▽日程：10月29日(月)

● 読書入門講座
▽テーマ「不思議の国のアリスと大英帝国」▽講

個人参加で 好成績

七月二十九日に行われた全日本なわとび選手権大会に出場した精道小学校六年の赤松祐也君は小学校男子A級で優勝をしました。

このページは市教育委員会で編集しています。このページについてのおたずねは、市教育委員会学校教育課(☎2121内線511)まで。

芦屋市制施行50周年記念 芦屋市教育委員会設置40周年記念 芦屋市ルナ・ホール協会発足20周年記念

芦屋交響楽団・芦屋合唱協会 ジョイント コンサート

ルナ・ホール 無料・要整理券

11/25(日) PM1:00 開演 (30分前開場)

芦屋少年少女合唱団 芦屋交響楽団 芦屋交響楽団・芦屋合唱協会

ふるさと 犬 人形 他 ベートーヴェン/交響曲 第7番 「交響詩 兵庫讃歌」より

入場整理券(市民1人2枚以内)は11/1AM10:00から市民センターにおいて来館者に〔先着順〕で、お渡します。なお封書による受付はいたしません。

次回予告

雪をわたって...

～私たちはあの日森へいって～

12月8日(土) 3時・7時開演
9日(日) 1時開演

出 劇団ふおるむ
演 市民有志のかたがた